

フォーラム

「北海道の鉄道と並行在来線の在り方を考える」

～北海道の交通体系をどのように維持・構築していくのか～

日時 平成29年9月12日(火) 15:30～17:00

会場 小樽経済センター 7階「大ホール」
(小樽市稲穂2-22-1)

入場無料・定員250名

主催 小樽商工会議所、余市商工会議所
岩内商工会議所、倶知安商工会議所
北海道新幹線建設促進小樽期成会
共催 (一社)北海道商工会議所連合会、
北海道新幹線建設促進期成会
後援 小樽市、余市町

人口減少、少子高齢化が年々加速していくことにより、地域公共交通事業をとりまく環境は厳しさを増しております。昨年11月にJR北海道が発表した「単独維持困難な線区」は、公共交通ネットワークの縮小やサービス水準の一層の低下が懸念されています。

一方、2030年度北海道新幹線札幌開業に合わせて、JR北海道から経営分離される並行在来線の在り方は、地域住民等も一緒になって考えていくことが肝要です。

本フォーラムでは、これからの地域公共交通の在り方について、地域住民等とともに考えます。

講師 北海道大学大学院
工学研究院

准教授 岸 邦宏 氏



(講師プロフィール)

昭和45年 浜益村(現石狩市)生まれ。学位 博士(工学)
平成11年3月 北海道大学大学院工学研究科博士後期
課程修了
平成11年4月 北海道大学大学院工学研究科 助手
平成16年6月 英国ロンドンサウスバンク大学 客員研究員
(同年12月まで)
平成20年6月 北海道大学大学院研究院 准教授

お問合せ先／小樽商工会議所業務課 TEL 0134-22-1177

フォーラム「北海道の鉄道と並行在来線の在り方を考える」参加申込書

住所

会社名

電話

FAX

参加者名

参加者名

参加者名

参加者名

※ご記入いただいた個人情報は、フォーラム参加者の実態調査・分析のため利用することがあります。
※駐車場がございませんので、公共交通機関を利用してお越しください。

FAX (0134) 29-0630